

平成16年 第4回臨時会

厚岸町議会会議録

平成16年11月15日開会
平成16年11月15日閉会

(本 会 議)

厚 岸 町 議 会

平成16年 厚岸町議会 第4回臨時会 会議録	
招 集 期 日	平成16年11月15日
招 集 場 所	厚岸町 議場
開催日時	開 会 平成16年11月15日 10時01分
	閉 会 平成16年11月15日 10時28分

1. 出席議員並びに欠席議員

議席 番号	氏 名	出席○ 欠席×	議席 番号	氏 名	出席○ 欠席×
1	室 崎 正 之	○	10	池 田 實	○
2	安 達 由 圃	○	11	岩 谷 仁悦郎	○
3	南 谷 健	○	12	谷 口 弘	○
4	小 澤 準	○	13	菊 池 賛	○
5	中 川 孝 之	×	14	田 宮 勤 司	×
6	佐 藤 淳 一	○	15	佐 齋 周 二	○
7	中 屋 敦	○	16	竹 田 敏 夫	○
8	音喜多 政 東	○	17	欠員	
9	松 岡 安 次	○	18	稲 井 正 義	○
以上の結果、出席議員 15名 欠席議員 2名 欠員 1名					

1. 議場に出席した事務局職員

議会事務局長 小 倉 利 一
議事係長 高 橋 政 一

1. 地方自治法第121条により説明のため出席した者の氏名

(1) 町長部局

町長	若狭	靖
助役	大沼	隆
収入役	黒田	庄司
総務課長	田辺	正保
行財政課長	齊藤	健一
まちづくり推進課長	福田美樹	夫
町民課長	久保	一將
保健福祉課長	豊原	隆弘
環境政策課長	佐藤	悟
税務課長	大野	榮司
農政課長	西野	清
水産課長	大崎	広也
商工観光課長	高根	行晴
建設課長	北村	誠
特老ホーム施設長	藤田	稔
水道課長	松澤	武夫

(2) 教育委員会

教育長	富澤	泰
管理課長	柿崎	修一
指導室長	大場	和典
生涯学習課長	松浦	正之
体育振興課長	大野	繁嗣

(3) 監査委員事務局

代表監査委員	今村	實
監査事務局長	阿野	幸男

1. 会議録署名議員 16番 竹田 議員 1番 室崎 議員

1. 会 期

11月15日から11月15日までの1日間（休会日なし）

1. 議事日程及び付議事件

別紙のとおり

1. 議事の顛末

別紙のとおり

平成16年厚岸町議会第4回臨時会議事日程

平成16年11月15日
午前10時 開 議

日程	議案番号	件名
1		会議録署名議員の指名
2		議会運営委員会報告
3		会期の決定
4		定期監査報告
5	認定第3号	平成15年度厚岸町一般会計歳入歳出決算の認定について
	認定第4号	平成15年度厚岸町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
	認定第5号	平成15年度厚岸町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
	認定第6号	平成15年度厚岸町老人保健特別会計歳入歳出決算の認定について
	認定第7号	平成15年度厚岸町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
	認定第8号	平成15年度厚岸町きのこ菌床センター事業特別会計歳入歳出決算の認定について
	認定第9号	平成15年度厚岸町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について
	認定第10号	平成15年度厚岸町介護サービス事業特別会計歳入歳出決算の認定について

- 議長 ただいまから、平成16年厚岸町議会第4回臨時会を開会いたします。
（開会時刻 午前10時01分）
- 議長 直ちに、本日の会議を開きます。
本日の議事日程は、お手元に配布の日程表のとおりであります。
- 議長 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。
本日の会議録署名議員は、会議規則第118条の規定により、16番竹田議員、
1番室崎議員を指名いたします。
- 議長 日程第2、議会運営委員会報告を議題といたします。
委員長長の報告を求めます。9番、松岡委員長。
- 9番 本臨時会開会前に第13回議会運営委員会を開会し、第4回臨時会の議事運営
について審議しました。
決算認定でございますが、3号から10号まで、8件につきましては、議長を
除く16名の委員において各会計決算審査特別委員会を設置し、これに付託し、
閉会中の継続審査といたします。
次に報告でございますが、お手元に配布のとおり定期監査報告がなされてお
ります。
次に会期でございますが、本日1日と決定いたしました。
以上、報告いたします。
- 議長 委員長に対する質疑を省略し、以上で報告を終わります。
- 議長 日程第3、会期の決定を議題と致します。
お諮りいたします。本臨時会の会期は、ただいまの議会運営委員会報告にあ
りますように、本日1日間としたいと思っておりますがこれにご異議ございませんか。
- （「異議なし」の声）
- 議長 ご異議なしと認めます。よって、本臨時会の会期は本日1日間と決しました。
- 議長 日程第4、定期監査報告を議題と致します。
今般、監査委員より別紙のとおり定期監査報告がなされております。ご参考
に供していただきたいと思っております。
ここで、平成15年度厚岸町各会計決算審査意見書の内容について、一部字句
の訂正の申し出が、監査事務局長からなされておりますのでこれを許します。
監査事務局長。
- 監査事務局長 大変貴重な時間申し訳ございませんが、監査委員報告の平成15年度厚岸町各
会計決算審査意見書の中で一部誤りがありますので、訂正をお願いしたいと思
います。
3ページをお開き願います。収入未済額内訳の土木施設災害復旧債の増減欄
ですが、下から4行目。「皆減」となっておりますところを「皆増」に訂正を

お願いします。以上でございます。

議長 よろしいですか。進めます。

議長 日程第5、認定第3号、平成15年度厚岸町一般会計歳入歳出決算の認定についてから、認定第10号、平成15年度厚岸町介護サービス事業特別会計歳入歳出決算の認定についてまで、以上8件を一括議題といたします。

職員の説明を省略し本8件の提案理由の説明を求めます。町長。

町長 おはようございます。平成15年度各会計決算書提出に際し、その執行状況等について説明をいたします。

当年度は、学校教育用コンピュータネットワーク及び機器整備や、スクールバス購入などの教育関連整備、都市計画マスタープラン及び住宅マスタープランの策定、道路や公共施設の案内板整備、町営住宅宮園団地の建設、道路の改良舗装・公共下水道整備などの生活基盤整備、農林水産業の振興を中心とした、町民の要求に対応した諸事業を実施してまいりました。

さらに、一般廃棄物最終処分場の建設にあっては、第2期埋立処分地の平成18年度供用開始に向け、事業の着手をするとともに、老朽化が著しい真龍小学校にあっては、年次的に改築を進めるために、現校舎の耐力度調査を実施し、予算執行をしたのが主な施策成果の特徴となっております。

また、平成15年9月26日に発生した十勝沖地震においては、町道などの公共施設が被災したことによる災害復旧や、被災された町民の皆さんに対する災害支援など、災害に対する迅速な対応を図ってまいりました。

当該年度の当初予算では、一般会計が92億4,661万円、各特別会計（国民健康保険、簡易水道事業、老人保健、下水道事業、きのこ菌床センター事業、介護保険、介護サービス事業）を合算しますと、135億5,576万3,000円の総体規模でありました。

これに、年度内に必要に応じてそれぞれの所要額の補正を行い、最終予算は、一般会計においては、平成14年度繰越明許費2,876万9,000円を含め、98億1,211万1,000円、各特別会計では47億2,945万5,000円千円となり、総体においては145億4,156万6,000円となりました。これらの内容は、次の表のとおりとなっております。

この最終予算に対しまして、各会計別の収支執行実績を申し上げますと、一般会計では、歳入で98億2,616万3,539円、執行率で100.1パーセント、歳出では、96億2,386万7,916円、98.1パーセントの執行率となり、歳入歳出差し引きで2億229万5,623円の残額となりました。

このうち繰越明許費繰越額として10万円、財政調整基金に1億5,000万円を積み立て、実質5,219万5,623円の翌年度繰り越しとなったものであります。

一方、特別会計であります。国民健康保険特別会計については、一般会計から1億9,818万7,000円を繰り入れましたが、歳入歳出差し引きで5,922万2,374円の歳入不足となり、翌年度の歳入を繰り上げて補てんしたものであります。

今後においても国民健康保険税の徴収率の向上、医療費適正化対策等に努め、当会計の健全化に努力してまいります。

簡易水道事業特別会計については、歳入不足となった2,421万7,672円を一般会計から繰り入れ、収支の均衡を図ったものであります。

なお、財産に関する調書につきましては、当該年度をもって、すべて一般会計へ包括することとし、その対応を行っております。

老人保健特別会計については、老人医療に要する費用の負担分に係る6,863万9,267円を一般会計より繰り入れ、収支の均衡を図ったものであります。

下水道事業特別会計については、歳入不足となった2億6,748万5,166円を一般会計から繰り入れ、13万6,000円を繰越明許費繰越額とし、実質収支の均衡を図ったものでありますが、事業の進捗に伴い多額の繰り入れをしている現状となっております。

きのご菌床センター事業特別会計については、出納閉鎖となる5月末までに菌床売払代金に未納額が生じたことから歳入不足となり、当年度をもって特別会計を廃止することから、一般会計の5款、農林水産業費・2項、林業費内での流用及び13款、予備費の充用により650万2,648円を繰り入れ、収支の均衡を図ったものであります。

介護保険特別会計については、歳入で介護保険に係る負担分等として一般会計より9,248万1,102円を繰り入れ、歳入歳出差し引きで4,026万4,160円の残額となり、これについては、翌年度に繰り越し、精算の上、国庫負担金などの返還金1,414万4,050円、介護給付費準備基金積立金2,612万110円に充てるものであります。

介護サービス事業特別会計については、介護報酬の不足する分に係る7,407万7,260円を一般会計より繰り入れ、収支の均衡を図ったものであります。

以上が平成15年度決算報告による係数面での概要であります。より具体的な成果と実績等につきましては、別冊で配布いたしました決算書及び決算資料に基づき、ご検討いただくこととして内容説明を省略させていただき、順次ご質問等に応じて各担当課等より、詳細なご説明をいたしたいと存じます。

議 長

次に、監査委員に対し、審査結果の意見を求めます。監査委員。

監査委員

ただいま上程されました、平成15年度厚岸町一般会計並びに各特別会計の歳入歳出決算認定につきまして審査の概要について申し上げます。

平成15年度一般会計並びに各特別会計の決算状況ですが、総額では歳入で143億9,953万3,365円、歳出が142億1,605万9,956円となり、歳入歳出差し引き額、1億8,347万3,409円の歳入増の決算となっております。

各会計毎の決算状況につきましては、ただいま町長から報告があったとおりの内容でございます。

次に、決算審査の中で、今後、特に努力を望みたい事項について申し上げたいと存じます。

まず、歳入関係についてですが、自主財源の根幹をなす町税については、決算額が予算を上回り、合計すると244万円の増収となり、収入率では前年度を若干下回っておりますが、努力も認められます。

しかし一方で、税収入及び税外収入を合わせた収入未済額、繰越事業の未収特財を除いたものでございますけれども、これが1億4,674万7,000円ございまして、決算額の1.5%を占めております。

今後も厳しい経済情勢が続く中、こうした収入未済額の回収について、負担の公平を欠くことの無いように抜本的な対策・対応が必要ではなかろうかと思われまます。

次に歳出関係では、一般会計における不用額につきましては9,199万9,000円で、予算現額に対して0.9%を占めております。経常経費につきましては、経済的な執行を行って経費節減に努めたことは認められますが、それ以外で他会計に対する繰出金について、こうした不用額も多く見受けられるわけでありませぬ。特に、社会福祉関係については予測が難しいという一面もあろうかと思ひますが、繰出金は事業の遂行上必要な財源が不足する場合に、必要に応じて繰り入れ補てんするという本来の目的に叶うようにより一層、事務事業の内容を把握の上、さらに整理する時期的なものも勘案し、予算措置を講ずるよう望むものでござひます。

その他細部につきましては、お手元に配布しました、決算審査意見書をご覧いただきたいと思ひますが、地方自治法の規定により、町長から審査に付されました、平成15年度一般会計並びに各特別会計歳入歳出決算書に表示された係数については、誤りがないものと認められたものであります。

なお、国の行財政改革に伴ひまして、さらにまた交付税の大幅減額など、当町においても今後益々厳しい財政状況になるものと思われませぬので、無駄を省いた効率的な財政運営をより一層心がけられるよう希望しませぬ、口頭報告といたしませぬ。

議長 本8件の審査方法についてお諮りいたします。本8件の審査につきましては、議長並びに議会選出監査委員を除く15名の委員で構成する、平成15年度各会計決算審査特別委員会を設置しこれに付託し、閉会中の継続審査にいたしたいと思ひますが、これにご異議ござひませぬか。

(「異議なし」の声)

議長 ご異議なしと認めませぬ。よつて、本8件の審査については議長並びに議会選出監査委員を除く15名の委員で構成する、平成15年度各会計決算審査特別委員会を設置しこれに負託し、閉会中の継続審査とすることに決定しませぬ。本会議を休憩しませぬ。

(休憩時刻 午前10時21分)

議長 本会議を再開いたします。
(再開時刻 午前10時28分)

議長 以上で本臨時会に付議された案件の審議は全部終了しませぬ。
よつて平成16年厚岸町議会第4回臨時会を閉会いたします。
(閉会時刻 午前10時28分)

以上のように会議の次第を記載し、ここに署名する。

平成16年11月15日

厚岸町議会

議 長

署名議員

署名議員
